



発行日/2018年2月14日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail: mimi@sakai-kfp.info

みみよい

35

【あいさつ】

折出 秀人

寒い日が続いていますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

昨年、4月の「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」

の施行に伴い、当センターでは条例の紹介動画を作成しました。また、手

話通訳者・要約筆記者のみなさんにご協力いただきな

がら、手話・字幕入りの堺市長定例記者会見動画を制作

しています。動画は堺市役所のロビーや堺市のホームページ、ユーチューブからご覧いただけます。センターでも、毎日放送しています。

ご意見、ご感想お待ちしております。

みみサロンを開催しました

1月20日(土)に「みみサロン」が開催されました。今回は、大阪府立中央聴覚支援学校の前田浩先生に「なるほど!ザ!日本語!!」クイズで楽しもう みんなで学ぼう」のテーマでお話いただきました。ご自身の日本語獲得の経過や思い出、長い間のろう学校での指導経験を



もとに、誰にでもわかりやすく整理されていて、参加者一同、「ふむ、なるほど」とうなることしきり。ろう学校における手話についても、先生の思いを語られ、ここでも、参加者一同、「ふむ、なるほど」でした。

大阪府立中央聴

覚支援学校は、前

身が大阪市立ろう

学校で、手話での

教育が盛んに行わ

れていたところな

ので、手話が否定

されていた学校で

はありません。そ

ういうこともあつ

てか、手話につい

てもわかりやすく

整理され、また社会にある手話への誤解

をなくすための訴えに、やはり参加者一同、「ふむ、なるほど」でした。楽しい2時間が瞬く間に終了し、先生もお話しいことが一杯あったようで、少し時間をオーバーしましたが、みなさん満足して



お帰りいただけだと思います。また機会があれば先生のお話を伺いたいです。

【難聴】あるある エレベーター編

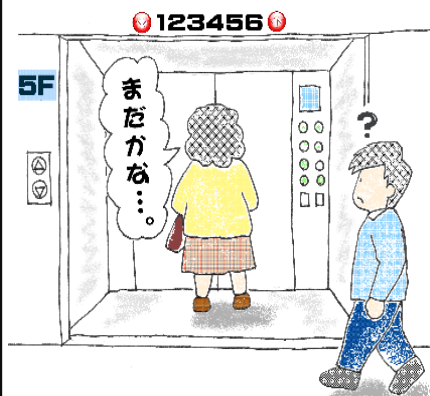
超豪華なホテルの中の5階に入っている、とある福祉会館のこと。地下から乗り込み、5階のボタンを押す。「さすがにきれいなエレベーターだな」と感動しながら、上がっていく。はずなのに、ふと気がつく、4・3・2と下がりはじめている!!

「確か5階に上がったはずなのに…」きつねにつつまれたような気分であると、地下1階に着いたところで「こちら側のドアが開きます」と、小さな文字盤に字が走る。

「もしかして、5階は反対側のドアが開くの?」

到着したお知らせの音声も聞こえないし、もっとでっかい文字盤かランプで知らせてくれたらいいのに。福祉会館なのにー!

一人で乗っているのに、一人で恥じらった出来事でした。



おしゃべりしよう！「もじサロン」筆談会

今年は、文字で内容を確認しながらおしゃべりを楽しむ「筆談会」を3回開催しました。テーマを決め、参加者が自由に書きながらおしゃべりをします。筆談で井戸端会議という雰囲気でしょうか。笑いあり、感動ありで、楽しい時間を過ごしています。参加者の数が増えたら、来年度からは定期的に開催したいと思います。

今回は3月8日(木) 10時～12時の予定です。申し込みは不要なので、ご都合のつく方はご参加くださいね！



聞こえのセミナーを開催しました



2月のセミナーは、毎年、医療の情報をお届けしています。今年も「難聴と耳鳴りの治療」をテーマに開催。近畿大学医学部耳鼻咽喉科教授の土井勝美先生と、助教の小林孝光先生に講演していただきました。どちらも関心のあるテーマなのか早くからお申し込みをいただき、ほぼ満席となりました。

土井先生からは、人工内耳や人工中耳の手術について、使用する機器の進化をはじめ、具体的な手術の方法と事例の紹介、費用のご説明をいただきました。また、小林先生からは、附属病院の補聴器外来のご紹介と、補聴器を使った耳鳴り治療の情報いただきました。

耳鳴りは、難聴の方々共通の悩みです。聞き取りに影響するだけでなく、精神的にもつらい症状ですが、耳鼻科で相談しても「治療はできない」、「慣れるしかない」と言われて終わってしまうことがほとんどです。今回、小林先生から耳鳴りが起こる仕組みも詳しく説明していただき、補聴器で音を入れることで緩和できることもわかりました。

効果には個人差があるので、まずは医療機関でのご相談を。大阪では、大阪市立大学歯学部附属病院と近畿大学医学部付属病院が耳鳴り治療をされているそうです。ただ、予約はなかなか取れず、大阪市立大学は6か月待ち、近畿大学も2か月待ちとのこと。どちらも大病院なので、まずはお近くの病院で相談し、紹介状をもらってください。近畿大学の場合は、別の科からの紹介もできるそうです。

年4回開催の聞こえのセミナーでは、これからも難聴の方々にさまざまな情報をお届けします。ご意見、ご要望もお寄せくださいね！



知っておこう！ 障害年金のこと

「身体障害者手帳の等級が1級か2級でないと、年金はもらえない」。そう思っている方はおられないか？ 実は、障害年金と障害者手帳は別の制度です。どちらも「〇級」と、言い方が同じなので間違いやすいのですが、障害者手帳は障害の程度で決まるもの、障害年金は日常生活や仕事への支障の程度で決まるもの。申請する場所も違います。

申請する場所：障害者手帳：区役所地域福祉課 ・ 障害年金：区役所保険年金課・年金事務所

こんな間違いも多いので、気をつけてくださいね！

- ・ 障害者手帳を取得したから自動的に障害年金も受け取ることができる・・・×
- ・ 障害者手帳が1級なら、年金も1級・・・×
- ・ 同じ障害なら年金も同じ・・・×
- ・ 働いていたらもらえない・・・×
- ・ 若いから無理だと言われた・・・20歳を過ぎた人なら申請できます。

貸出機器 活用してね！

視覚・聴覚障害者センターでは、会話や情報取得をサポートする機器を貸出しています。貸出期間は1週間。予約が重なっていなければ、何度でも貸出可能です。また、センター内で試用できる機器も置いてありますので、どうぞお気軽にご相談ください。

ロビーに写真のような機器紹介のポスターを掲示しています。参考になさってくださいね。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 〔会話を聞き取りやすくする機器〕 | 〔テレビの音を聞きやすくする〕 |
| ・フェーストーカー | ・サウンドアシスト |
| ・ベルマンドミノクラシック | 〔声の大きさを確認する〕 |
| ・助聴器 | ・ボイスルーラー |
| 〔手軽に筆談できる〕 | 〔センター内で試用できる機器〕 |
| ・ブギーボード | ・UDトーク(音声を文字にする) |
| | ・コミュニケーション(スピーカー) |



閲覧図書を増やしました！



ライブラリーでご覧いただける図書を新たに購入しました。1月のみみサロンでご紹介したドリルもありますよ。講座や研修、行事の待ち時間にご覧ください。もちろん、図書目的の来所も大歓迎！！

〔新規購入図書一覧〕

- ・淋しいのはアンタだけじゃない②③：吉本 浩二（小学館）
- ・耳の聞こえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ：ナンシーチャーニン・ジェズツヤ（光村教育図書）
- ・せなかをとんとん：最上 一平（ポプラ社）
- ・あなたの声がききたい：岸川 悦子（佼成出版社）
- ・手話・言語コミュニケーション第5号（日本手話研究所）
- ・指骨：川渕 依子（工房P&P）



手話の辞典も
たくさん
あるよ～



〔既設図書一覧〕

- | | |
|---|-----------------------|
| ・わが指のオーケストラ：山本 おさむ（秋田書店） | ・聲(こえ)の形：大今 良時（講談社） |
| ・レインツリーの国：有川 浩（新潮文庫） | ・片耳生活は突然に：大坪 健二（Link） |
| ・遙かなる甲子園：山本 おさむ（双葉社） | ・耳と補聴器のひみつ：加我 君孝（学研） |
| ・冬芽を想う：一社)全日本難聴者・中途失聴団体連合会 | ・淋しいのはアンタだけじゃない① |
| ・音から隔てられて～難聴者の声～：入谷 仙介・林 瓢介（岩波書店） | |
| ・中途失聴・難聴者と家族のための聞こえのハンドブック：特非)東京都中途失聴・難聴者協会 | |

地域の防災訓練に参加しましょう！

前号の「みみより 34」には、中区の土師校区での防災訓練をご紹介しました。小学校区や自治会・マンションなど、地域の防災訓練には手話通訳者・要約筆記者の派遣が可能です。積極的に参加して、ご近所の方と顔見知りになっておきましょう。また、地域の役員はどなたなのか、自分自身が知っておくことも大切です。聞こえない・聞こえにくい人がどんなことに困るのか、どんなサポートをしてほしいのか。実際に訓練に参加することで、地域の方々と一緒に考えることができます。

視覚・聴覚障害者センターもお手伝いします。防災訓練の案内が入ったら、お知らせください！



手話奉仕員・通訳者養成講座

講座修了の先に・・・

手話講習会を始めとして、各教室で3月の中旬まで順に修了式が開催されています。昨年の4月あるいは6月から始まった手話通訳者・奉仕員養成講座は今年度も終わりを迎えます。手話言語・コミュニケーション条例のおかげもあってか、奉仕員養成講座の入門では年間を通じて受講された方が100人を超えました。この力をいかに聴覚障害者の生活の向上に結び付けられるかがセンターの仕事だと思います。

センターの行事

2月17日(土) 14:00～16:00

「もじサロン」

わいわいおしゃべり会

3月 3日(土) 14:00～16:00

「保護者学習会」 ※事前申込

3月 9日(金) 13:30～16:30

「補聴器相談」 ※予約制

毎週木曜日 12:30～12:45

ミニ手話講習会「手話っぴい」

2月から新職員になりました、宮本幸(みやもと さち)と申します。昨年4月からアルバイトとして働き始め、今回、ご縁があって常勤職員になりました。これから、更にたくさんの方々とお会いできることを楽しみにしています。まだまだ不慣れで、至らない点があるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

要約筆記者養成講座

おめでとうございます！

1年かけての講座が修了しました。

パソコンコースの修了生は4名です。

全国統一試験に合格して、ぜひ要約筆記者として活躍できますように。

ビデオライブラリーのおすすめ

「ろうを生きる難聴を生きる 静かでうるさい居酒屋」
ろう者の吉岡富佐男さんは16年前に脱サラし、居酒屋「ふさお」を始め、今は聞こえない妻と聞こえる息子の3人で店を切り盛りしています。手話が飛び交い、静かなのに盛り上がっている居酒屋「ふさお」。
ろう者だけでなく手話を知らない人にも来てもらいたいと話す富佐男さんの居酒屋に密着します。

「ろうを生きる難聴を生きる 子どもに未来を与えたい」
音楽と踊りをこよなく愛する人々が暮らすドミニカ共和国。そんなドミニカで聞こえない子どもたちのために働こう者の廣瀬芽里さん。廣瀬さんは3年前に青年海外協力隊に参加し、現地のろう学校の支援に入りました。一時帰国した廣瀬さんに、現地の状況や活動への思いを伺います。

頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

登録者合同研修会 1/19
要約筆記者研修会 1/30
手話通訳者実技研修会(A) 12/7・1/10・2/3
(B・C・D) 12/2
盲ろう者手引き研修(交流会) 2/14
手話通訳者研修会 「対人関係を考える」
～ 3/31 に登録者説明会を予定しています ～

事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
12月	派遣数	283件	19件	12件	8件	8人	25本
	派遣人数	293人	45人	19人	30人	新規登録者：0人	
1月	派遣数	240件	16件	11件	6件	31人	82本
	派遣人数	248人	36人	20人	24人	新規登録者：8人	

ご協力
ありがとうございました

